

長野市

# 障害者スポーツ協会

だより

発行

長野市大字鶴賀 276-10

長野市障害者スポーツ協会

山岸 泰

TEL・FAX 266 - 8834

## 新年のごあいさつ

会長 山岸 泰



明けまして  
おめでとう  
ございます

会員の皆様におかれましては、  
新年を迎え、ますますご健勝のこ  
ととお慶び申し上げます。

長野市障害者スポーツ協会は、  
障害者スポーツを振興し、心身の  
健康維持増進と社会参加意欲の向  
上を図るとともに、市民の障害者  
に対する理解を一層深めてもらえ  
るよう努めております。

さて、第44回長野市障害者ス  
ポーツ大会が、晴天に恵まれ成功  
裡に終えることができました。こ  
れも会員の皆様方のご協力による  
ものと感謝いたします。なお、第  
13回長野県障害者スポーツ大会は  
雨の中での開催となり、室内競技  
を中心に実施され、日頃の練習成  
果を発揮できず残念な結果になり  
ましたが、次回大会に期待をした

と思います。

また、2020年のオリンピック  
ク・パラリンピックの開催が東京  
に決まり、1964年の東京オリ  
ンピックでの、重量挙げの三宅選  
手や東洋の魔女と言われた女子バ  
レーボールチームが金メダルを獲  
得したことなど、日本人選手の活  
躍が思い出されます。東京オリ  
ンピックまであと7年あります。中  
学・高校生年代の皆さんには、ス  
ポーツに親しみ、競技力向上に努  
め、練習の成果が発揮できるよう  
頑張っていたいただき、7年後のパ  
ラリンピックに出場できる選手が、  
この長野からも育ってほしいもの  
です。

東京でのパラリンピック開催決  
定を機に、会員の皆様には、さら  
にスポーツに親しんでいただける  
よう、今後とも恒例のスポーツ大  
会やゲートボール大会の開催及び  
スポーツ講習会や会員の集いなど  
の内容の拡充を図ってまいります  
ので、ご意見や情報などをお寄せ  
ください。

協会加盟の競技団体の育成拡大

のための事業や選手の競技力向上  
のための事業にも積極的に取り組  
んでまいりますので、引き続き障  
害者スポーツの発展のために、会  
員の皆様のご支援ご協力をお願い  
申し上げます。

最後に、会員の皆様方にとりま  
して、幸多き年となりますよう心  
からお祈り申し上げます、新年のごあ  
いさつといたします。



## 年頭のごあいさつ

長野市障害福祉課  
課長 丹後 恵二

新年、明けまして

おめでとうございます。

会員の皆様におかれましては、  
健やかに新春をお迎えのこととお  
慶び申し上げます。また、日頃か  
ら本協会の発展にご理解とご協  
力を頂きますとともに、障害者ス  
ポーツの振興と社会参加の促進に  
お力添えを賜りまして、心から御  
礼を申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、  
4月下旬にも関わらず季節外れの  
積雪に見舞われ、第9回長野車い  
すマラソン大会が中止、その後の  
第13回長野県障害者スポーツ大会

は、降雨により陸上競技などの屋  
外競技が、一部中止となりました。  
幸いにも長野市障害者スポーツ大  
会は、天候に恵まれ開催すること  
ができましたが、天候により選手自  
身の力を発揮することができない大  
会があったことは残念です。今年  
は各スポーツ大会が開催され、全  
ての選手が力を発揮することができ  
るよう祈念しております。

また、平成25年4月1日から  
「障害者総合支援法」が施行され、  
6月19日には「障害者差別解消  
法」が国会において成立し、平  
成28年4月1日から施行される  
予定です。

このように障害者福祉施策が大  
きく変化している中で、本市とい  
たしましても、障害のある人もな  
い人も一人ひとりの個性を認め合  
い、全ての人権が尊重され、そし  
て、誰もが安心して笑顔で元気に  
暮らしていけるまちづくりを目指  
してまいりますので、これからも  
皆様のご理解とご協力をお願い申  
上げます。

結びに、本年も長野市障害者ス  
ポーツ協会と連携を取りながら、  
障害者スポーツ事業の一層の振興  
と皆様の心身の健康の維持増進、  
社会参加意欲の高揚を図ってまい  
りますので、どうぞよろしくお願  
いいたします。



### 第13回 長野県障害者 スポーツ大会開催

平成 25 年 9 月 8 日 (日)、松本平広域公園陸上競技場を中心として、第 13 回長野県障害者スポーツ大会が開催されました。

あいにくの雨の中、早朝に長野市役所を出発し、姨捨サービスエリアで松代・川中島方面の皆さんと合流し、バス 3 台で会場に向かいました。

長野市障害者スポーツ協会の関係団体などから、選手 79 人のほか、付添や応援等で大勢の皆さんにご参加いただきました。水泳や卓球などの室内競技はすべて実施されましたが、陸上競技やゲートボールなどは途中で中止となり、出場できなかった皆さんは、本当に残念でした。室内競技に出場した皆さんは、持てる力を存分に発揮することが出来たようですが、陸上競技やアーチェリーに出場した皆さんは、雨にぬれながら果敢にチャレンジしていました。

競技が中止となり、練習の成果を発揮できなかった選手の中には、不完全燃焼に終わった大会となりましたが、また来年の大会に向けて練習に励むことを決意しているようでした。

雨の中、本当にお疲れ様でした。

実施競技の内、金メダル受賞者は、次のとおりです。(敬称略)

#### 【陸上競技】

☆競走

・ 50 m

井川 一人 (個人)

山田 翔太 (個人)

長澤 龍香 (個人)

・ 1500 m

市川 勇樹 (個人)

☆ソフトボール投げ

福澤 守 (個人)

#### 【水泳競技】

・ 25 m 自由形

中村 透 (アップル水泳クラブ)

中村 理恵 (アップル水泳クラブ)

・ 50 m 自由形

友安 耕平 (個人)

・ 25 m 背泳ぎ

石塚 實 (松代支部)

鷹野 康夫 (個人)

・ 25 m 平泳ぎ

内山 一子 (アップル水泳クラブ)

・ 25 m 平泳ぎ

石坂 淳 (個人)

・ 25 m バタフライ

池田 圭佑 (個人)

大谷 悠治 (アップル水泳クラブ)

・ 50 m バタフライ

佐々木 奈美 (個人)

塚田 剛也 (個人)

長原 昭子 (個人)

#### 【卓球競技】

青木 まみ (アップル卓球クラブ)

玉井 英雄 (アップル卓球クラブ)



雨の中でのアーチェリー

徳武 利明 (鬼無里支部)

遠田 昭一 (個人)

#### 【ボウリング競技】

清水 輝昭 (水内荘)

吉沢 英太郎 (水内荘)

松本 一江 (水内荘)

浜野 香代子 (エコーンファミリー)

#### 【アーチェリー競技】

望月 光秋 (個人)

### 第13回 全国障害者 スポーツ大会 出場者激励会

平成 25 年 10 月 12 日 (土) ~ 14 日 (月) の日程で、東京都で開催された「第 13 回全国障害者スポーツ大会」に、長野県代表として出場された長野市在住の選手 6 人の激励会が、10 月 1 日 (火) に長野市役所市長応接室で開催されました。代表選手は、陸上競技の福澤守さん (長沼)、井川一人さん (平林)、フライングディスク競技の山岸泰

さん (風間・当協会会長)、田鍋ふた江さん (新諏訪)、卓球競技の青木まみさん (金箱)、玉井英雄さん (若穂) の 6 人です。

皆さんは、昨年 9 月に行われた長野県障害者スポーツ大会で好成績を収め、全国大会への出場が決定したものです。

激励会当日は、5 人の方が出席され、鷲澤市長から「東京オリンピックも決定したことから、パラリンピックへの出場も視野に入れ、日頃の練習の成果を発揮し、頑張ってきてほしい。」と激励の言葉をいただき、一人ひとりに激励金と記念品が贈呈されました。

その後、選手は一人ずつ大会出場にあたっての決意を発表しました。今回初めての出場となる、20 代の玉井さん、井川さんは、「初めて参加する大会なので、精いっぱい頑張ります。」と語られました。最後に山岸会長がスポーツ協会と選手代表を兼ねて、お礼を述べられ選手を囲んでの記念撮影をしました。



### 全国大会に初出場して 福澤 守

5年前から投てきを始め、58歳になつて初めて全国障害者スポーツ大会に出場させていただきました。

1日目のソフトボール投げでは、味の素スタジアムの壮大さに圧倒され、極度の緊張からか競技中の記憶はほとんどありません。しかし、同郷の人々の声援が聞こえ、家族の姿を目にした時、とても嬉しく力を与えてくれたことを覚えていきます。

2日目の砲丸投げで、やっと落ち着いたのか集中することが出来ました。投げる姿勢を取りながらコーチの指導を思い出し、遠くへ投げるイメージを頭の中で浮かべ、全力を出しきりました。

スタジアムの大きなフィールドに立ち、各々の障害の限界の中で、持てる力を出し尽くすスポーツの楽しさを全身で味わえました。

スポーツは人々の交流や団結力を引き出す不思議な力があると感じました。2020年のパラリンピックでは、全力で闘う選手を心より応援し、力になりたいと思わずにはいられなくなりました。

この大会を支えてくれたボランティアの方や素晴らしい大会運営をされた役員の方には、感謝しています。通常であれば、会う機会もない全国の人々と、もう一度ひ

とどきの交流を深めてみたいと思ひ、日々の生活の中に新しい刺激が加わりました。



大会プログラム

### 全国障害者スポーツ大会 田鍋 ふた江

大会の会場は東京、往復バスでの移動でした。開・閉会式は調布市の味の素スタジアムで行われました。フライングディスク競技が駒沢オリンピック公園総合運動場のため、開会式には出られませんでした。

宿舎から競技場まで、約1時間のバス移動でしたが、競技が終わるまで雲ひとつない日が続き、気持ちよく過ごせました。長野県選手の競技時間がずれていましたので、応援することが出来、結果を見ては喜び合いました。私はアキュラシーで3位(銅メダル)でした。

出発前は、体調のことで不安でしたが、若い人たちと一緒に気持ちも若くなり、障害も別々ですがいろいろと学ぶこともあり勉強になりました。

けが人もなく、みんな元気で帰ってこられて嬉しかったです。一人でも多くの人たちが、全国大会に参加されることを望みます。

### 全国障害者スポーツ大会結果

福澤 守さん	ソフトボール投げ	2位
砲丸投	2位	2位
井川 一人さん	200m	7位
50m	8位	
山岸 泰さん	アキュラシー	2位
アキュラシー	7位	
田鍋ふた江さん	アキュラシー	3位
アキュラシー	5位	
玉井 英雄さん	卓球	2位
青木 まみさん	卓球	2位

### 第13回

### 長野市障害者

### ゲートボール大会開催

10月20日(日)、南長野運動公園ゲートボール場で、長野市障害者スポーツ協会主催の第13回長野市障害者ゲートボール大会が開催されました。

当日は台風のため、朝から雨に見舞われ、屋内コートで4チーム対抗のリーグ戦を行いました。

山岸会長のあいさつ、前年度優勝の信州新町チームから優勝杯の返還、選手宣誓、吉澤審判長から試合の説明等があり試合が開始されました。

各チーム3試合ずつの対戦となり、第1ゲートを通過できずに苦戦する人や思い通りにボールを操れた人など、お互いに交流を深めながら、熱戦が展開されました。接戦の末、長野市聴障GBチームが3勝し、優勝を決め、来年度開催される第14回長野県障害者スポーツ大会のゲートボール競技への出場が決定しました。

ゲートボール大会の結果は次のとおりです。(敬称略)

#### 優勝 聴障GBチーム

- 窪田 敬一 花里 雄吉
- 牧 佳夫 峯村 嘉守
- 山本 浩嗣 窪田恵美子

#### 準優勝 大岡チーム

- 広田 清光 柳沢 文男
- 池田むつみ 小林登美子
- 山崎 悦子 山崎 義輝
- 田中 淳雄

#### 三位 信州新町チーム

- 吉澤 勤 本道 美貞
- 東方 康雄 越山 邦雄
- 中澤 英夫

#### 四位 鬼無里チーム (個人参加含む)

- 徳武 利明
- 徳武 勝人
- 金沢 清
- 塚田いね子
- 宮本 雲平
- 西沢 義房
- 山岸 泰
- 小林 紀子



優勝の聴障GBチーム

温かいご支援  
ありがとうございます

次の皆様から、平成25年度の  
会費を納入していただきました。  
ご厚意に感謝いたします。

(敬称略) 順不同

平成25年12月1日現在)

☆正会員(個人)

- |        |        |
|--------|--------|
| 赤澤 昭宏  | 赤羽 敏也  |
| 石川 仁三  | 井原 明美  |
| 今井 くに子 | 岩崎 俣明  |
| 内山 富雄  | 大屋 善士  |
| 岡沢 義雄  | 角田 正司  |
| 笠井 けさ子 | 春谷 利男  |
| 金井 八重  | 北沢 眞   |
| 北沢 保代  | 窪田 きく子 |
| 倉石 善博  | 黒岩 茂忠  |
| 小林 和夫  | 小林 啓治  |
| 小林 清吾  | 小林 紀子  |
| 小林 紀子  | 小山 義勝  |
| 西条 繁雄  | 齊藤 実   |
| 島田 満子  | 滝沢 二三男 |
| 田中 初美  | 田鍋 ふた江 |
| 千村 昭春  | 徳高 一幸  |
| 徳武 勝人  | 徳武 利明  |
| 徳武 元夫  | 中村 梅子  |
| 中村 順蔵  | 中村 正彦  |
| 西澤 忠信  | 西澤 道隆  |

☆正会員(団体)

アップル卓球クラブ

K9長野車椅子バスケットボールチーム  
サンアロー信州アーチェリークラブ

長野アーチェリークラブ

長野県車いすダンス・ハンドトゥハンド

長野市アップル障害者水泳クラブ

長野市聴障GB

北信フライングディスク長野支部

☆賛助会員(個人)

- |        |       |
|--------|-------|
| 市川 和彦  | 手塚 秀樹 |
| 西沢 利一  | 堀 勝夫  |
| 山口 久元  | 赤松 菊江 |
| 大日方 光子 |       |

☆賛助会員(団体)

- (社福) 長野市社会事業協会  
長野市肢体不自由児者父母の会  
長野市手をつなぐ育成会  
(NPO) チャレンジクラブ



会員の集いの  
お知らせ

新年の門出を祝い、会員同士が  
交流を深める場として、「会員の集  
い」を次のとおり開催いたします。  
ビンゴゲームなどの楽しい催し  
を計画していますので、大勢の皆  
様のご参加をお待ちしています。



\*日時 1月19日(日)

午前10時30分

午後2時30分

\*場所 長野市障害者福祉センター

2階体育室・202号室

\*内容 第1部(10時30分)

レクリエーション

ニュースポーツ

第2部(12時30分)

昼食兼親睦会(酒席)

ビンゴゲーム ほか

\*参加費 500円

(親睦会出席者)

\*申し込み・問合わせ

長野市障害者スポーツ協会へ

電話・FAX共通  
266-8834まで

編集後記

新年おめでとうございます。  
「協会だより第33号」をお届け  
いたします。

長野市障害者スポーツ協会へ、  
多くの皆さまから会費・賛助会費  
の納入をいただきました。本当に  
ありがとうございます。当協会の  
活動費として、スポーツ大会及び  
講習会の開催費用に使わせていた  
できます。

2020年のオリンピック・パ  
ラリンピックが東京で開催される  
ことが決定しましたので、これを  
機会に、会員の皆様にもスポーツ  
大会や講習会に参加し、大いにス  
ポーツを楽しんでいただきたいと  
思います。

また、各地域や施設などへ出向  
いて行う出前講習会も行っていま  
す。ニュースポーツを中心として、  
誰でも楽しめるものがありますの  
で、ご利用ください。なお、貸し  
出しのできるスポーツ用具も取り  
揃えてありますので、健康づくり  
と仲間づくりにご活用ください。

本年も、当協会の活動を身近に  
感じていただき、ご満足のいただ  
ける活動ができますよう努めてまい  
りますので、皆様の変わらぬご愛顧  
をよろしくお願い申し上げます。